

ナムコ知新

第4回 パックマン編

1979年に誕生したパックマンは、1980年にデビュー作『パックマン』に登場以来、さまざまな舞台に登場してきました。ここでは、その偉大な軌跡をご紹介します。



パックマンワールド 20th アニバーサリー
好評発売中！
ナムコ プレイステーション用CD-ROM 4800円[税別]

パックマン生誕20周年を記念し、満を持して登場した3Dアクションアドベンチャーゲーム。メインのクエストモードでは、20年の間にさまざまなアクションを身につけたパックマンが新たな旅に出発します。また、3D迷路でパックマンが活躍するメイズモード、アーケードの初代『パックマン』が楽しめるオリジナルモードなど内容も盛りだくさん！パックマンファンもそうでない方にも、ぜひお勧めしたい1作です。

そして1999年11月



～STORY～
パックマンの20周年パーティが始る直前のこと。パックマンに嫉妬する悪のロボット“トックマン”の陰謀で、パックマン・ファミリーがモンスターたちに誘拐されてしまいました。パックマンは、バラバラに監禁されているファミリーを救出するため、“トックマン”の待つゴーストアイランドに旅立ちます。



ジャンプやパウンド、ドット攻撃など、様々なアクションを駆使して、6つの世界をクリアしよう。



これが今回の敵・トックマン。パックマン・ファミリーを誘拐した悪のロボットだ

コンシューマー (家庭用)

アーケード (業務用)

1999年

’99.8 (NGP)
『パックマン』

’99.3 (PC)
『パックマンのテストトツ夫作戦』

’98.6 (PC)
『ナムコヒストリー VOL.3』
(パックマン・ミス・パックマン・スーパーパックマン・パック&パル)

’98.9 (PS)
『ナムコアンソロジー 2』
(パックアタック)

’97.2 (PS)
『ナムコミュージアム VOL.5』
(パックマニア)

’96.6 (PS)
『ナムコミュージアム VOL.3』
(ミス・パックマン)

’96.11 (PS)
『ナムコミュージアム VOL.4』
(パックランド)

’95.1 (GB)
『パック イン タイム』

’95.11 (PS)
『ナムコミュージアム VOL.1』
(パックマン)

1998年

1997年

1996年

1995年

1994年

1991年

1990年

1989年

1984年

1985年

1987年

1983年

1982年

1981年

1980年

’95.1 (SFC)
『パック イン タイム』



©1993 1994 ATREID CONCEPT SA. ALL RIGHTS RESERVED. PACMAN CHARACTERS ©1980 NAMCO LTD.

見知らぬ世界に連れてこられたパックマン。元の世界に戻るため「ローブ」「ファイアー」などの能力を駆使し、画面内に浮かぶドットを手に入れながら出口を目指す。

’84.11 (FC)
『パックマン』



業務用に比べグラフィックなどは落ちるものの、『パックマン』の雰囲気をも十分に楽しめる一作。家庭で『パックマン』が遊べるということで、認知度アップにも貢献した。

’84.1 (MSX)
『パックマン』

’94.8 (SFC)
『ハロー！パックマン』



TVの中で生活しているパックマンを誘導し、各話の目的を達成させるアシストアクションゲーム。プレイヤーのちょっぴりに様々なリアクションをするパックマンが見もの。

’94.12 (GB)
『パックパニック』

’90.4 (MSX)
『ディスク版ナムコゲーム集 2』
(パックマン)

’91.1 (GG)
『パックマン』

’90.11 (GB)
『パックマン』

’96.4
『ナムコクラシック
コレクション Vol.2』
(パックマン、パックマンアレンジ版)



初代『パックマン』を元に、2人協力・競争プレイなどの要素を追加したアレンジ版。3D表現されたキャラクターに加え、マップには高低差があり様々なギミックが追加された。

’87.11
『パックマニア』



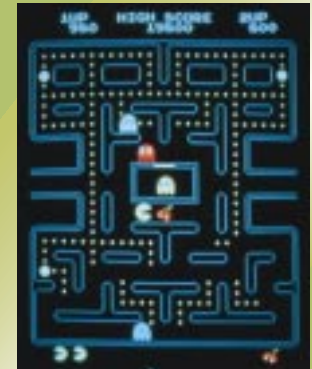
斜め上からの視点になり、パックマンをはじめとするキャラクター達が立体的になった。モンスターに追いつめられても、ジャンプでかわすことができる。特定ラウンドの間にあるコミカルなコーヒープレイクも見どころ。

’84.8
『パックランド』



左右移動とジャンプの3つのボタンでパックマンを操り、迷子になった妖精をフェアリーの国に送り届ける横スクロールのアクションゲーム。メルヘンチックな世界観が幅広い層に支持された。

’80.7
『パックマン』



世界的に大ヒットした、ご存知『パックマン』。敵をかわしながらエサを食べ、パワーエサで大逆転というシンプルながら奥の深いゲームシステムは、第1作目で既に完成していた。

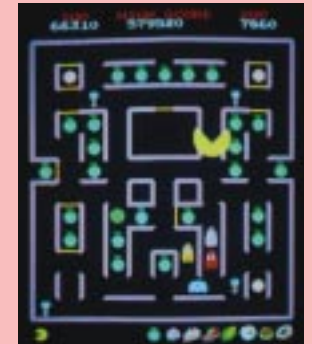
’81.
『ミス・パックマン』
(米・ミッドウェイ社)

’83.7
『パック&パル』



フィールドにあるカードをめくると、対応したターゲットが取れるようになる。また、ターゲットの中にはスペシャルターゲットがあり、スモークや冷凍など様々な攻撃が可能になる。

’82.9
『スーパーパックマン』



今回はドットの代わりにフルーツなどを取っていく。新たに登場したスーパーパワーエサを食べるとスーパーパックマンに変身！無敵になるばかりでなく、ボタンでスピードアップもできる。

’85.11 (FC)
『パックランド』

MSX : MSX
FC : ファミリーコンピュータ
PCE : PCエンジン
GB : ゲームボーイ
GG : ゲームギア
SFC : スーパーファミコン
PS : プレイステーション
PC : win
NGP : ネオジオポケット